

根菜類の使用方法

<大根、カブ、人参、ゴボウ、じゃがいも、里いも、さつまいも等>

使用時期	使用濃度	使用回数	使用方法	使用目的
種子浸漬	1000倍	1回	1分～30分	発芽ぞろい
本葉が出てから	3000倍	7～15日おきに	葉面散布	成育促進 品質向上

使用上の留意事項

- ◎ 種子浸漬後は十分に水切りしてから播種。
- ◎ 10アール当たりのビタナール使用量は50mlを水でうすめて散布又は灌水。
- ◎ 散布量は、10a当たり水150リットル(成育期)を基準としてますが、150リットル以上散布する場合には濃度にこだわることなくビタナールの使用量は10アール当たり50mlでよい。
- ◎ 基本的には液体肥料、葉面散布剤、農薬などとも混用出来ますが、混用の場合には小規模でチェックしてから使用してください。
- ◎ 農薬と混用した液はその日のうちに使いきってください。